

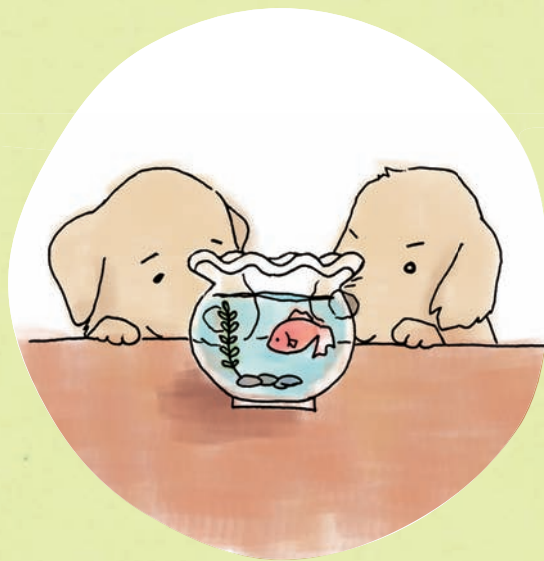
空の里だより

NPO法人地域福祉支援センター ちいさな手 第3号

- 農園日記
- ちいさな出来事
- ちいさな手と私
- ちいさな手のお仲間
- ちいさな手 スタッフ紹介
- コラム「風の言の葉」

【第3号】

2015年7月31日 発行



7月

今年は4年ぶりに案山子のジョージとバーバラを復活！そして、デイサービスの利用者さんにより、彼らに新たな命名が行われました。



★ジョージ改め→太郎



★バーバラ改め→花子



ハウスでは続々と実が、畑の方でも順調に作物が育っています。収穫が楽しみですですね！



農園日記

詳しくは
ちいさな手の
ホームページを
見てくれたワン



5月



いよいよ農園が始動！
今年も共働学舎さんにお願
いして、あつという間にきれいな畑が完成。



清野(光)が、貯めたお金で
耕運機を購入。



鹿の食害を防ぐため、電牧も設置。

6月

ちいさな手ハウスでは、イチゴやミニト
トが序々に実をつけ始めました！



6月6日には、前号で紹介した鈴木さんのゆりさんが農園デビュー。

6月8日には、イチゴを収穫。昨年は2粒でしたが、今年はこんなに！皆さんの評判も「甘い」と上々でした。





▲6月5日、毎年行なっている看板周りの花植えをしました。7月に
行われる「新得町花壇コンクール」
に今年も応募します！



▲祥子理事長の寄せ植え勉強
が止まりません(笑)。今度は
柱用の鉢に挑戦。

▶清野母(節子さん)が環境整備ボ
ランティアで、ちいさな手の建物
周りの草むしりをしてくれていま
す。いつもありがとう。



▼6月1日・3日には、清水公園の
満開のツツジを観に行きました。

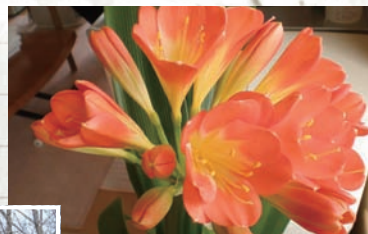


ちいさな出来事

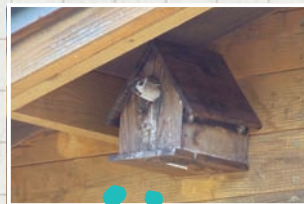
ホームページ
では、利用者さん
の様子なども
紹介してるワン



▶ちいさな手で大切に育て
ている君子蘭(クンシラン)
が花を咲かせました！



◀次のページでもご紹介して
いる大江さんが、鳥の巣箱を
作ってくれました！設置した
ところ、早速スズメやゴジュウ
カラがやってきました。



◀2年前から物置横に
設置している巣箱に、
今年もスズメが営巣。
子育て真っ最中です。



▶畑仕事が奮闘する中、園
芸員の祥子理事長は寄
せ植えの勉強中。



ちいさな手と私



利用者 大江昭三さん(85歳)

昭和36年7月9日、我が家が火事になった。嫁をもらい、家に電気がつき、順風満帆と思われた31歳。この出来事はある意味、私の人生の起点となった。「焼野のワラビは太くなれるか」。誰かの言葉に私は誓った、「よし！ 皆が驚くワラビになってみせるぞ」。

そこから20年、生飼い百姓の私が、数々の要職を経験させてもらった。そんな人生を送ってきた私が「ちいさな手」に出会ったのは、今から3年ほど前のこと。

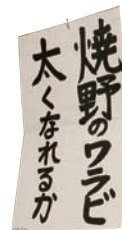
当時は体調がすぐれず、人との会話も困難だった。72歳で心臓病が発覚、82歳の時には転倒が原因で入退院を繰り返していた。そんな折、清野パパの協力もあり、街へ転居。「たまたま箱」に案内された。スタッフの皆さんはまるで乙姫様。「病は気から」とよく言うが、「たまたま箱」に通いながら私は健康を再現する精神力を今一度思い出した。再び喜びを得る日が来ることを信じたいと思った。3年が経ち、今では喜びの毎日だ。ここで出逢った皆さんに心から感謝している。「ワラビ」はまだ太くなる。今の小さな目標は、手がけている小説を完成させることだ。



昨年ハマっていた短歌。「五」はたまたま箱のことを詠ったもの。



新聞や雑誌から熟語を拾い、看板屋の真似をして文字を書いている。



常に格言に
してきた言葉。



人生を支えてきてくれた奥さんと。



花や風景などの写真を撮るのが好きな、下関さんが撮影した1枚。



「ちいさな手」は道内でも先駆けのNPO法人だったので、そこに関わるととても勉強になったと話してくれた下関さんと、清野パパ。



すべて手造りだという、自宅兼事務所。

立上げ時から書類作成や法律的なアドバイスをいただいている、「ちいさな手」にとって、なくてはならない強い味方の下関さん。介護保険法施行の時も、改正の時も、たくさんお手伝いいただきました！



下関行政書士事務所
下関桂子さん

自然観察が好きだという下関さんらしい、素敵なお庭。



パソコンのことなら芳賀さん！「ちいさな手」のパソコンが壊れ、データを救出してもらった時は本当に助かりました。昔は、一緒に雪のスクリーンで映画を上映させたこともありました。



PCサポート芳賀工房
芳賀耕一さん



通称インデアンと呼ばれている芳賀さん。鶏を飼ったり、農家さんの手伝いをしたり、これまで色んなことをやってきました。



19歳の時、自給自足に憧れて東京から北海道にやって来たという芳賀さん。家も自分でやってみたら建っちゃいました！



家の中のここだけは、超デジタル。肉牛牧場のデータベースを作ったりもしています。



天日で梅干作り。

ちいさな手のお仲間



バッグなどにプリントして、犬友にプレゼントしています。

「清野夫婦に出会えて、いい職場に出会えて本当に良かった」。そう話す又原聖子さんは、ちいさな手のスタッフとして働いて今年で12年目になる。以前は歯科医院や保育園で働いたこともあったが、12年間続けて働いたのは、ここが初めてだ。利用者さんから元気をもらい、子どもたちが成長していく姿に感動し、毎日が楽しいのだと言う。自ら「失敗が多い性格」と話す又原さんにとって忘れられない一言がある。失敗をして普通なら怒られるだけのところ、理事長から「失敗しない方法を一緒に考えよう」と言われたのがそれだ。本当にありがたかった。「ちいさな手は私の誇り」、又原さんが自信を持ってそう言えるのは、そこに信頼関係が成り立っているからだろう。



お庭でご主人の(はじめ)さん&犬のプティちゃん。一さん曰く「ちいさな手の仕事は、妻に合った仕事だと思う。見てるとなんだか楽しげなんですよ」。

又原さんお手製のポロシャツ。



お料理・お菓子づくりが得意!



ちいさな手

スタッフ紹介



ヘルパー・児童デイ
またほらせいこ
又原聖子さん
屈足出身

風かぜの言ことの葉は



畑

の番人バーバラとジョージが4年ぶりに帰ってきた。鹿の食害から畑の作物を守ろうと当時のスタッフが苦心して制作した案山子だが、文明の利器である電牧に、その仕事を奪われて物置の片隅でひっそりと埃をかぶっていた。再登板の機会は、電牧で駆除しているはずの鹿が、どうもその配線網をかいくぐり、畑に分け入っている痕跡を発見したことによって巡ってきた。

さて、引つ張り出してみると、長い間のお蔵入りのせいで足や手は折れ、首はうなだれ服はボロボロのくたびれた姿だった。懸命の補修でリニューアルした案山子として生まれ変わり先日定位置に納まった。たまため箱金曜日の利用者に命名をお願いした結果、二転三転したが、バーバラ改め花子、ジョージ改め太郎という極めてシンプルな名前となった。やはり、和名の方が親しみが湧くらしい。電牧プラス太郎と花子が最強のタッグを組んでくれることを願っている。

さて、案山子と言えば、学生時代に聴いたさだまさしの歌を思い出す。故郷から遠く離れた息子を畑の案山子に見立てて親心を唄った歌だったが、妙に心に残っている。

私は、その学生時代に今のちいさな手

の活動を支える多くの大切な意識に出会った。それは、まさに「邂逅かいこう」であった。とりわけ、筋ジストロフィーという難病でありながら自立運動に取り組んだ山田三兄弟の長兄寛之さんの遺した言葉「触角を鋭敏に研ぎすませ命の灯尽きるまで」が何をすることも頭の片隅をよぎる。

ある時、季刊誌「ありのまま」の取材の為、彼に松島方面に車の運転を頼まれて出かけたことがあった。目的地に着くまでの間たわいもない話の傍ら「清野君はどんな本読むの」と質問をされた。当然質問に対して期待に違わぬ答えを返すことができないまま、私の稚拙な話を一通り聴いた後「難しいと感じる本を率先して読んでみたら」とアドバイスされた。「触角を鋭敏に……」という先の言葉と一緒にこの時のことが思い出される。

命が短いとされた難病であるがゆえに知識を身に付け、社会と闘う力を貪欲に追い求める、そんな姿勢と「生」が重なる。当時は、若すぎて自分の「命」に実感が持てなかったが、あれから40年近く経って改めて振り返れば、「命の灯」を意識する年齢にさしかかってきた。今頃ようやく寛之さんが遺した言葉の偉大さがわかるようになった。

一日一日を大切にしようと思つて

平成27年 定期総会開催

5月22日(金)、ちいさな手フリースペースにおいて、平成27年定期総会が開催されました。

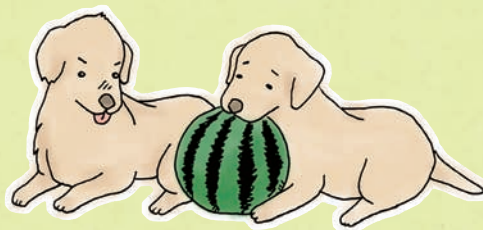
会員24名中22名(委任状含む)が出席し、ちいさな手定款第27条の規定による会員総数の1/2以上の出席があり有効に成立しました。

総会では、平成26年度の事業報告、並びに決算報告が承認され、また、平成27年度の事業計画案、予算案も提案、承認されました。

平成26年度は、特定非営利活動にかかる事業会計、並びに介護保険事業に係る会計ともに健全な経営が図られました。

平成26年度の事業では、特に高齢者デイサービスの利用者が大幅に増加するなど、順調な事業運営がなされました。また、季刊誌「空の里だより」の創刊やホームページのリニューアルなどにより、ちいさな手の活動を広く発信することができました。さらに、ちいさな手創立15周年にあたり、パーティーや研修会などの記念事業が計画的に実施され、充実した1年であったことが報告されました。

平成27年度も総会で承認された計画の達成に向けて、スタッフ一同頑張りたいと思います。



【貸借対照表】

特定非営利活動に係る事業会計貸借対照表
NPO法人地域福祉支援センターちいさな手
【税込】(単位:円)
2015年3月31日 現在

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
【流動資産】		【流動負債】	
(現金・預金)		短期借入金	799,200
現金	282,524	源泉預り金	53,123
移送 現金	77,675	未払法人税等	218,000
デイ 現金	77,419	流動負債 計	1,070,323
普通 預金	4,116,930	【固定負債】	
移送 預金	84,057	長期借入金	2,738,600
デイ 預金	23,716	固定負債 計	2,738,600
労働 預金	1,001	負債の部合計	3,808,923
J A 預金	16,946		
定期 積金	800,000	正味財産の部	
現金・預金 計	5,460,268	【正味財産】	
(売上債権)	1,941,341	正味 財産	9,698,292
未 収 金	1,941,341	(うち当期正味財産増加額)	304,460
売上債権 計	1,941,341	正味財産 計	9,698,292
(有価証券)		正味財産の部合計	9,698,292
有価 証券	5,000		
有価証券 計	5,000		
(その他流動資産)			
前払 費用	42,601		
立 替 金	4,622		
その他流動資産 計	47,223		
流動資産合計	7,453,832		
【固定資産】			
(有形固定資産)			
建 物	5,955,995		
構 築 物	1		
車両運搬具	11		
什器 備品	17,516		
有形固定資産 計	5,973,123		
(無形固定資産)			
電話加入権	30,000		
無形固定資産 計	30,000		
(投資その他の資産)			
保 証 金	40,000		
リサイクル預託金	10,260		
投資その他の資産 計	50,260		
固定資産合計	6,053,383		
資産の部合計	13,507,215	負債・正味財産の部合計	13,507,215

★この内容はホームページにも記載させていただいております。



特定非営利活動(NPO)法人
地域福祉支援センター

「ちいさな手」



〒081-0038 北海道上川郡新得町西3線50番地15
T E L 0156-69-5560 F A X 0156-69-5561
相談専用 0156-69-5570

□E-mail nposcswc@chive.ocn.ne.jp □HP <http://npochiisanate.jimdo.com/>